

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハッピーライフ	事業所番号	2010201164
住 所	長野県松本市寿北1-13-3	管理者名	笠井 義久
電話番号	0263-87-3567	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 朝日村大字小野沢720-4 NO.5 実施日程 令和6年4月～令和6年10月 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 JA松本ハイランド営農生活課の指導の元、さつまいも（紅はるか）の栽培を実施 利用者5人で担当順調に育ち9月より収穫始める。約5キロ収穫	<活動の様子>  活動内容の追加コメント 収穫したさつまいもの保存管理（適温維持の環境整備） 販売についてスケジュールを作成し担当者を決める 販売価格設定のルール化（他取扱店を参考） 販売場所を複数にする場合（焼き方も変わる・・・要学習） さつまいも以外に加えることができるものがあるか要協議
<目的> 地域連携活動のねらい 朝日村におかれては数年前より農作業の後継者及び転入者誘致やイベントが活発で毎年お手伝いさせていただいている冬場以外は村の仕事を連携して取り組んでいる。 対象者にとってのメリット 定着してきたので繁忙期には農家の方々やJAから作業依頼が入ってくるようになった。	
<成果> 実施した結果 色々御縁ができ仕事が広がった。 得られた成果 さつまいも栽培・販売が中心となっているが農業の人手不足からか農家の方々からの紹介も増えてきた。 課題点 繁忙期は依頼が殺到し調整してもお断りすることもあるので増員したくなるが冬場は仕事がなくなるのでそうもいかない。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 2018年春より農福連携として朝日村産業振興課より農家からの作業依頼（日時・内容・賃金）を単発的に繋いでいたのが冬を除いて年間スケジュールが固定してきているので良きパートナーになりました。（ハッピーライフとしては作業が空く時期があるのと冬期の対策を考えなくてはならない。） 今後の連携強化に向けた課題 冬期の仕事としてハウスでの仕事を思案中（農家を紹介いただく） 収穫したさつまいもは朝日村の移動販売者及びおいも日和さん（おいも専門販売店）に販売・・・毎日の作業にはならない衛生管理責任者資格を取得し焼き芋の販売活動の認可取得予定、販売場所は連携強化目指して役場、スキー場（朝日村）をお願いしてみたい。他にも果実加工（ジュース、ジャム等）の販売活動も協議していきたい。			
連携先企業名	朝日村 観光協会 事務局	担当者名	局長 上條喜美雄